

～会長の時間～

【五大奉仕 クラブ管理編】

会 員

ロータリークラブの会員は正会員と名誉会員の2種類です。

正会員：善良な成人であって職業上、および（または）地域社会において良い世評を受けている者でロータリークラブの正会員から推薦を受け、職業分類・会員選考の委員会審議を経てクラブが承認した人を正会員とします（RI定款第5条第2節）。

名誉会員：ロータリーの理想推進のために称賛に値する奉仕をした人およびロータリーの崇高な目的を末永く支援したことでロータリーの友人であると見なされ推薦された人が、期間を定めて理事会が名誉会員に決定でき、また、自由に期間の延長や取り消すことができます（RC定款第12条第2節（c））。

名誉会員は入会金および会費の納入を免除され、所属クラブの各種会合に出席できますが、職業分類、各種役職の他選挙権は保持できません。例外として他クラブを訪問する権利は認められています。また、複数のクラブで名誉会員の身分を保持できます。

正会員

正会員に推薦されるにあたっては、性別、人種、皮膚の色、信条、国籍に基づき会員身分を制約することはありません。

正会員の入会にあたっては、所属するロータリークラブの所在地域、もしくは隣接地域に事業所または居住地があることが条件の1つであり、経営組織や法人企業からでなく個人の資格で推薦されることになっています。

適格な条件で推薦された被推薦者は標準ロータリークラブ定款の職業分類と会員資格の全てを満たしていることをクラブの理事会が確認し、推薦書の提出後30日以内に承認・不承認を決定した上で、クラブ幹事を通じて推薦者に通告します。発表後、クラブの理事会は正会員に対し被推薦者の入会に対する賛否を求め、7日以内にクラブ所属会員の誰からも異議の申し立ての無い場合、被推薦者は入会金を納付後正会員となります。また、会員から異議の申し立てがあった場合、再度理事会を開き、当該被推薦者の入会について票決を行います。正会員からの異議申し立てがあったにも拘わらず、理事会が承認した場合は、所定の入会金を納付すれば正会員に選ばれたものと見なします（標準RC細則第13条）。

職場訪問

【齊藤重一建築感謝祭】



皆、楽しみました!

